



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

<http://ken-nonoyama.com/> [mail@ken-nonoyama.com](mailto:mail@ken-nonoyama.com)

No.565 2020.7.15

日本共産党北区議員団  
〒114-8508 王子本町1-15-22  
ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

## 区議会第2回臨時会で新型コロナ対策補正予算

# 福祉施設に給付金

15日、区議会第2回臨時会が開かれ、新型コロナウイルス対策を柱とした補正予算（第3号）が全会一致で可決されました。

総額6億4854万円となる今回の補正では、日本共産党が求めてきた福祉施設への区独自の支援が実現しました。国の第2次補正予算で、区内の介護・障害福祉サービス事業所に対して事業継続支援の助成が行われることになりましたが、区としてこれに、1事業所あたり20万円の特別給付金を独自に上乗せ支給するものです。

補正予算では、その他、ひとり親世帯や検査体制、小中学校、避難所などへの支援の充実が図られました（下図参照）。（のの山けん）

### 補正予算で実現した主な施策



ひとり親世帯  
に臨時給付金



PCRセンター  
への送迎支援



小中学校への  
支援員増員



避難所に段  
ボールベッド



市民・野党共同で都議補選をたたかった

## 斉藤りえ候補が 選挙結果報告

10日、北区都議補選を市民・野党共同でたたかった立憲民主党の斉藤りえ候補とともに、赤羽駅東口で選挙結果の報告。斉藤候補は3万6215票を獲得し次点、大健闘でした。日本共産党も全力で支援しました。（のの山けん）

## 赤羽・志茂・岩淵町の諸課題

9日に開かれた区議会地域開発特別委員会では、赤羽・志茂・岩淵町の諸課題について質疑しました。最新のまちづくり情報をお伝えします。(のの山けん)

### ●赤羽駅前再開発

### 関係住民への計画周知を

赤羽東口の駅前再開発は、地上26階、高さ

110メートルの第一地区計画が、7月28日の北区都市計画審議会に諮られ、8月には都市計画決定される見通しです。順調に進めば2026年3月末に、約300戸の住宅と商業施設を備えたタワーマンションが竣工する予定です。

私は、この計画案の住民説明会が新型コロナウイルス感染拡大の影響で見送りとなったことから、住民説明会に代わ

る住民への計画周知の方策を検討するよう要請。区は、まちづくり協議会ニュースの発行などで周知徹底したいと答えました。

また、OK横丁を含む第3地区の協力企業に三井不動産レジデンシャルが選定されたことが報告されました(第1・2地区は丸紅)。

### ●特定整備路線

### 計画は破たん 抜本見直しを

東京都は、来年3月で計画期限が終了となる特定整備路線について「防災都市づくり推進計画の基本方針」を改定、全線整備の目標

を2025年まで延伸しました。しかし、北区では、十条の補助73号線も、志茂・赤羽西の86号線も、10年か

かって用地買収はほとんど進んでいません。その背景には、基本方針が「権利者の移転に係る合意形成等の課題があります」と述べているように、計画撤回を求める住民のねばり強い運動があります。

私は、10年間で都市計画道路と市街地の不燃化を一体的に整備するとした「木密地域不燃化10年プロジェクト」が破たんしたのに、まともな説明もな

## 岩淵町に 不燃化特区導入

現在、志茂1～5丁目の地域に、老朽建築物の除去や建て替えの経費助成などを行う「不燃化特区」が導入されていますが、来年度から対象を岩淵町の一部(地図の一点鎖線部分)に広げていくことになりました。また来年度中に、新たな密集事業の導入も検討するとしています。

